

第52回 獣医学セミナー

食品の国際規格策定プロセス ～FAO/WHOからのScientific adviceと Codexによるリスク管理～

豊福 肇 先生
(公衆衛生学)

2015年 5月27日 (水)
17:00-18:00

iCOVER 1階101 (形態構造学実習室)

食品の国際規格を設定するのは、コーデックス委員会であり、コーデックス規格はWTOのSPS協定で食品の国際規格とベンチマークされている。コーデックス委員会の活動は消費者の保護と食品貿易における公正な取引をその目的とし、185加盟国及び1メンバー組織(EU)、さらに224のNGOで構成されている。コーデックス委員会はリスクアナリシスの考えを1995年から導入し、コーデックス規格はFAO/WHOが提供するScientific advice (JECFA, JMPR, JEMRA等)に基づき策定される。

実際にコーデックス規格がScientific adviceをもとに、どのように策定しているか、その事例を踏まえ、紹介する。

★飲み物・おやつを用意します。

教員・学生の積極的な参加をお願いします！★

連絡先：加納 聖 (5883)
清水 隆 (5895)

共同獣医学部

